採用Q＆A

Q1　受験案内はどこで手に入りますか？
A1　長野県公式ホームページから入手できます。
二次元コード又は「https://www.i-note.jp/naganopref/saiyo/top.html#headerpc」から
ご確認ください。

Q2　初任給、手当について教えてください。
A2　初任給は、約 246,000円（大学卒業程度試験合格者。地域手当を含む。）
約 214,000円（高校卒業程度試験合格者。同上）　です。
なお、社会人経験等のある方は、上記金額より高い初任給が支給されます。
手当は、通勤手当、期末・勤勉手当（4.65月分）、扶養手当、住居手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

Q3　勤務時間や休暇について教えてください。
A3　勤務時間は、8時30分から17時15分までです。（1時間の休憩時間あり）※
1時間早く出勤して、1時間早く退勤するなど、時差勤務を行うことも可能です。
勤務形態は、完全週休2日制（原則、毎週土曜日・日曜日、国民の祝日、年末年始は休日）です。
休暇制度は、年次有給休暇（年20日。ただし新規採用者は15日）、夏季休暇（5日）、忌引休暇、結婚休暇、産前・産後休暇、育児休暇（男女とも取得可能）、介護休暇などが取得可能です。
企業局では、計画的な業務遂行により、休暇を取得しやすい職場づくりを推進しています。
※　選択的週休3日制が可能なフレックスタイム制を導入しています。

Q4　ICTによる勤務環境はどのようになっていますか？
A4　職員が業務に使用するモバイルPCを配備するとともに、庁内無線LANを整備し、自席以外でも業務を行うことが可能です。
また、企業局独自の取組として、公用スマートフォンを貸与しています。
モバイルPCとスマートフォンの組み合わせにより、テレワークも可能となっており、職員の働きやすい環境づくりに寄与しています。

Q5　配属先や異動先はどのようになりますか？
A5　企業局の電気事業課をはじめ、発電管理事務所（発電建設事務所含む。）、水道管理事務所などに配属されます。
概ね3～4年ごとに異動するのが一般的です。
この他にも、危機管理部消防課、環境部の流域下水道事務所、建設部の建設事務所などに配属される場合があります。
人事異動については、自己申告制度による本人の希望のほか、勤務成績の評価結果や本人の適性などが考慮されます。

Q6　研修等はありますか？
A6　入庁1年目から、社会人としての基礎、長野県職員に必要な知識習得のため、人事課が主催するキャリア形成研修が実施されます。
また、企業局独自で電気事業課主催の研修などを実施し、技術者としての基礎知識を習得する機会を設けています。
この他、電気主任技術者などの資格取得のための研修会や、専門的技術習得のための講習会などに参加できる研修プログラムを用意し、本人の希望に合ったキャリアデザインが描けるよう配慮しています。

採用や長野県企業局に関する詳しい情報は、ホームページ・SNSをご確認ください

長野県企業局
ホームページ

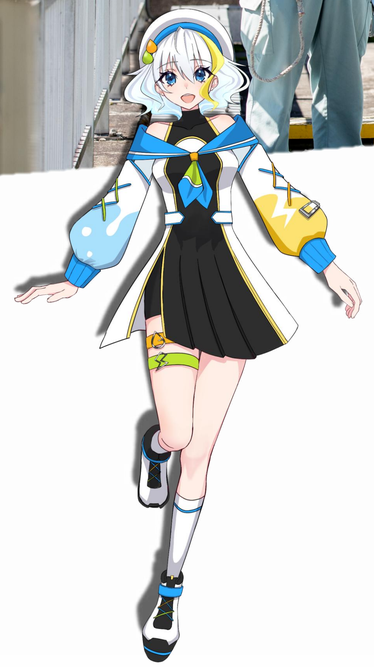
長野県採用
ホームページ

長野県企業局X

お問合せ先

長野県庁　〒380－8570　長野市大字南長野字幅下692－2
長野県企業局　経営推進課
☎:026－235－7371　✉:kigyo@pref.nagano.lg.jp

長野県PRキャラクター
「アルクマ」©長野県アルクマ



長野県企業局PRキャラクター
「水望（みずもち）メグ」

職員募集案内

2026

大学／高校卒業程度

（電機総合）

水の恵みを 未来へつなぐ
長野県企業局

令和8年2月作成

長野県企業局について

電気事業に関する機関は黄緑色、水道事業に関する機関は水色で表記しています。

長野県企業局は、電気事業と水道事業を通じて、県民の皆様の豊かな暮らしの実現を目指し、ライフラインを支えています。

電気事業では、2050年ゼロカーボンの実現に向けて、再生可能エネルギーの供給拡大のため、水力発電所の新規建設や基幹発電所の大規模改修工事を進めるとともに、市町村等と連携し、新たな電源開発地点の発掘に積極的に取り組んでいます。

水道事業では、頻発する豪雨や地震等の災害に備え、浄水場の浸水対策や、老朽化した施設・管路の計画的更新と長寿命化に取り組むとともに、人口減少等の社会情勢の変化に対応するため、関係市町村と連携し、持続可能な経営基盤の確立に向けた広域化・広域連携の取組を進めています。

本庁（経営推進課、電気事業課、水道事業課）

本庁には、企業局の総務・人事・予算決算・危機管理・広報に関することを行う経営推進課と、電気事業・水道事業に係る事業計画・収支計画の立案や維持管理・工事等の進捗管理を行う電気事業課、水道事業課があります。
企業局の電気・水道両事業の様々な取組が円滑に進むよう、現地機関と連携して業務を行っています。

先輩インタビュー

電気事業課　技師　**大日方　勇太（H31採用）**

Q１.現在の業務内容は？
A１.建設を進める新規発電所をより良いものとするために、運転を開始した発電所の発電量や故障の実績について検証しています。また、水素エネルギーに関する実証事業の検証や関係部局との打合せ等も担当しています。

Q２.本庁と現地機関の違いは？
A２.現場工事の担当の有無であったり、協議する相手の違いであったり業務的に異なる部分は当然ありますが、どちらが大変でどちらが楽ということは無く、それぞれの部署で面白さ、やりがいを見つけて仕事が出来ています。

北信発電管理事務所　上田発電建設事務所

南信発電管理事務所　松本発電建設事務所

南信発電管理事務所

発電管理事務所は、伊那市、長野市にあり、付置機関である発電建設事務所が飯田市、松本市、上田市にあります。
県内26か所で稼働している発電所の維持管理を行うとともに、３か所の発電所の新規建設や、改修工事の設計・施工監理を行っています。
発電所で突発的な故障が発生したときは、原因調査や修繕を行い、早急な復旧対応を行います。
建設工事において、安全かつ円滑に工事が進むよう、施工業者や国等の関係者と綿密に協議を行うほか、設計内容等の精査を行います。
若手職員でも建設工事や改修工事の担当となることがあるため、強い使命感のもと、日々、知識力を養いながら業務を進めています。

北信発電管理事務所、中央制御所

中央制御所

中央制御所では、南信・北信発電管理事務所管内の発電所の運転管理や発電水量の調整などの監視制御を行うとともに、災害にも強い次世代監視制御ネットワークを構築し、発電施設の保安の高度化やスマート化を進めています。
また、ＡＩ等を用いた流入量予測システムの構築や、各種データの分析等による故障等の予防保全にも取り組んでいます。
長野県の資産である発電施設で、最大限の利益を生み出し、多くの利益を県民へ還元するため、最新のＩＣＴ技術を用いた効果的な運転管理に努めています。

先輩インタビュー

中央制御所　技師　**岩井　隆依（H29採用）**

Q１.現在の業務内容は？
A１.中央制御所では、企業局が管理する水力発電所の運転監視を行っており、私は北信地域の発電所の発電計画策定や遠隔操作などの担当をしています。また、AIなど最新技術を取り入れた業務省力化の実証事業にも携わっています。

Q２.ワークライフバランスは？
A２.業務書類は電子決裁が主流となっており、過去の書類もデータベース化を進めているため、テレワーク環境が整っていると感じます。早朝からの業務がある日は時差勤務を活用してプライベートの時間を確保するようにしています。

上田水道管理事務所、川中島水道管理事務所

上田農水頭首工

水道管理事務所は、上田市と長野市にあります。
千曲川沿岸の上田市、坂城町、千曲市、長野市の約18万人の県民の皆様の住居等の蛇口まで水を届けています。
送水管や配水管の布設替工事、浄水場や配水池等の維持管理を行い、漏水等が発生した場合には、早急に修繕対応を行います。
利用する県民の皆様へ安心・安全な水道水を供給し、生活基盤を支えるために、日々の業務を行っています。

松塩水道用水管理事務所

水道用水管理事務所は、塩尻市にあります。
松本市、塩尻市、山形村へ日量81,000㎥の水道用水を供給しており、県内最大級の浄水能力を有しています。
取水口の維持管理や浄水施設の運転管理、水質検査、施設や管路の保守・点検、更新工事の設計、施工監理等を行っています。
ライフラインである水道水の安定的な供給を行うために、24時間365日監視を行うとともに、保守点検・修繕業務にも責任を持って施設管理を行っています。

松塩水道用水管理事務所

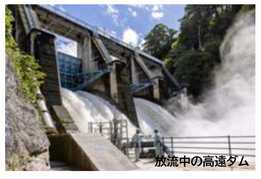
先輩インタビュー

松塩水道用水管理事務所　技師　**清水　想介（R5採用）**

Q１.現在の業務内容は？
A１.主に設備の点検、更新、修繕の発注業務を行っています。１年でおよそ40か所の故障が発生しており、その都度修繕工事の発注を行います。小型船舶免許を取得したので、月に一度、奈良井ダムでボートに乗って採水を行ったりもします。

Q２.仕事のやりがいは？
A２.用水供給が水を届けるのは市村の配水池までで、配水池から各ご家庭の蛇口までは市村が管理しています。県民の皆様との距離は少し離れますが、県民の皆様の日常を陰ながら支えている感じがして楽しいです。また、県内最大級の浄水場を24時間稼働させているというのは重要な役割を担っているなと感じます。

企業局で管理しているダム


放流中の高遠ダム

企業局では、高遠ダム、湯の瀬ダム、菅平ダムを管理しています。
高遠ダムは南信発電管理事務所で管理し、湯の瀬ダム、菅平ダムは北信発電管理事務所で管理しています。
ダムで貯水された水は、発電のみならず、上水道やかんがい用にも利用しています。
大雨等によりダム湖内に多くの水が流れ込んだ際は、下流河川が氾濫しないように放流操作を行ったり、パトロールを行うなど、沿川地域の安全のための対応も行っています。

南信発電管理事務所　飯田発電建設事務所

先輩インタビュー

南信発電管理事務所　飯田発電建設事務所　技師　**大島　昌宗（R4採用）**

Q１.長野県職員を志望した理由は？
A１.就職するにあたり生まれ育った地域の役に立つようなことをしたいと考えていました。そこで、長野県の水の恵みを活かして地域に貢献できる長野県職員を志望しました。 自分の仕事が地域の人々の生活を支えることができ、やりがいを感じながら業務を行っています。

Q２.どんな仕事をしていますか？
A２.県内の豊富な水資源を活かした水力発電所の維持管理、大規模改修工事の監督員として業務を行っています。維持管理においては、故障が発生した際に速やかに復旧対応を行っています。改修工事の監督員としては、工事がスムーズに進むように業者の方や国土交通省の方と綿密に調整しながら、業務を進めています。

◆企業局以外にも危機管理部（消防課）、企画振興部（松本空港管理事務所）、環境部（流域下水道事務所）、建設部（建設事務所等）に配属されることがあります。